

請求の範囲

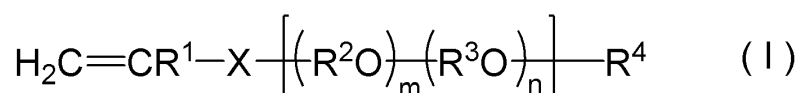
[請求項1]

硬化性オルガノポリシロキサン（A）と、

下記式（I）で表される不飽和単量体（b1）、テトラヒドロフルフリル（メタ）アクリレート（b2）、4-（メタ）アクリロイルモルフォリン（b3）及びビニルピロリドン（b4）よりなる群から選択される1種以上に由来する構成単位を含有する重合体（B）と、を含有することを特徴とする

防汚塗料組成物。

[化1]

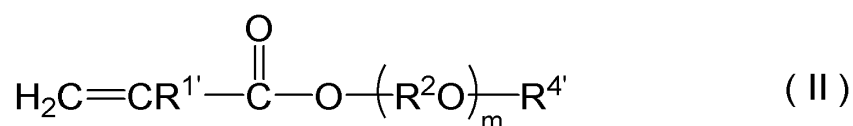


（式（I）中、R¹は水素原子又は炭素数1～10の一価の炭化水素基を示し、R²はエチレン基又はプロピレン基を示し、R³は炭素数4～10の二価の炭化水素基を示し、R⁴は水素原子又は炭素数1～30の一価の炭化水素基を示し、mは1～50の整数を示し、nは0～50の整数を示し、Xはエステル結合、アミド結合、又は単結合を示す。）

[請求項2]

前記不飽和単量体（b1）が、下記式（II）で表される、請求項1に記載の防汚塗料組成物。

[化2]

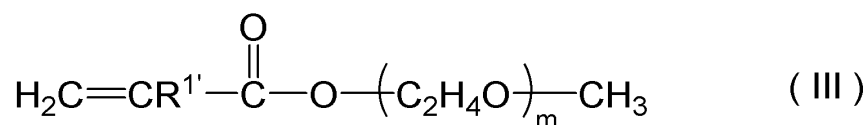


（式（II）中、R^{1'}は、水素原子又はメチル基を示し、R²はエチレン基又はプロピレン基を示し、mは1～50の整数を示し、R^{4'}は水素原子又はメチル基を示す。）

[請求項3]

前記不飽和単量体（b1）が、下記式（III）で表される、請求項1又は2に記載の防汚塗料組成物。

[化3]



(式(III)中、 $\text{R}^{1'}$ は、水素原子又はメチル基を示し、 m は1～50の整数を示す。)

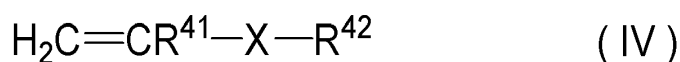
[請求項4]

前記重合体(B)が、前記不飽和単量体(b1)、テトラヒドロフルフリル(メタ)アクリレート(b2)、4-(メタ)アクリロイルモルフォリン(b3)及びビニルピロリドン(b4)よりなる群から選択される1種以上に加え、更に、その他の不飽和単量体(b5)に由来する構成単位を含有する、請求項1～3のいずれかに記載の防汚塗料組成物。

[請求項5]

前記その他の不飽和単量体(b5)が、下記式(IV)で表される不飽和単量体(b51)を含有する、請求項1～4のいずれかに記載の防汚塗料組成物。

[化4]



(式(IV)中、 R^{41} は水素原子又は炭素数1～10の一価の炭化水素基を示し、 R^{42} は水素原子又は炭素数1～50の一価の炭化水素基を示し、Xはエステル結合、アミド結合、又は単結合を示す。)

[請求項6]

前記重合体(B)中、不飽和単量体(b1)、テトラヒドロフルフリル(メタ)アクリレート(b2)、4-(メタ)アクリロイルモルフォリン(b3)及びビニルピロリドン(b4)よりなる群から選択される1種以上に由来する構成単位の含有量が1～100質量%である、請求項1～5のいずれかに記載の防汚塗料組成物。

[請求項7]

前記重合体(B)の重量平均分子量が1,000～150,000である、請求項1～6のいずれかに記載の防汚塗料組成物。

[請求項8]

更に、無機充填剤(C)を含有する、請求項1～7のいずれかに記

載の防汚塗料組成物。

- [請求項9] 前記無機充填材（C）がシリカであり、該シリカが前記硬化性オルガノポリシロキサン（A）との混練物として配合されてなる、請求項8に記載の防汚塗料組成物。
- [請求項10] 更に、シランカップリング剤（D）を含有する、請求項1～9のいずれかに記載の防汚塗料組成物。
- [請求項11] 更に、シリコンオイル（E）を含有する、請求項1～10のいずれかに記載の防汚塗料組成物。
- [請求項12] 更に、防汚剤（F）を含有する、請求項1～11のいずれかに記載の防汚塗料組成物。
- [請求項13] 請求項1～12のいずれかに記載の防汚塗料組成物を硬化してなる防汚塗膜。
- [請求項14] エポキシ系硬化型下塗り塗料組成物又はウレタン系硬化型下塗り塗料組成物を硬化させてなる下塗り塗膜（u）の上に、請求項13に記載の防汚塗膜を有する、積層防汚塗膜。
- [請求項15] 請求項13に記載の防汚塗膜又は請求項14に記載の積層防汚塗膜を基材上に有する、防汚塗膜付き基材。
- [請求項16] 前記基材が船舶、水中構造物、及び漁具よりなる群から選択される、請求項15に記載の防汚塗膜付き基材。
- [請求項17] 請求項1～12のいずれかに記載の防汚塗料組成物を基材に塗布又は含浸し、塗布体又は含浸体を得る工程（1）、及び
前記塗布体又は含浸体を硬化する工程（2）を有する、
防汚塗膜付き基材の製造方法。
- [請求項18] 請求項1～12のいずれかに記載の防汚塗料組成物を硬化させてなる塗膜を形成する工程（i）、及び
前記塗膜を基材に貼付する工程（ii）を有する、
防汚塗膜付き基材の製造方法。
- [請求項19] 請求項13に記載の防汚塗膜、又は請求項14に記載の積層防汚塗

膜を使用する、防汚方法。